

BCAO 関西地域勉強会 第32回地域勉強会 議事録

1. 概要

(1) 日時： 2009年6月17日(水) 18:40～20:45

(2) 場所： 株式会社 大林組 4階 AB会議室

(3) 今回の座長役：藤本康和(竹中工務店)

(4) 議事録作成者：廣本英隆(神戸大学)

(5) 出席者：26名 (順不同・敬称略)

角(日本建築総合試験所) 萩原(大林組) 前田(富士火災) 松本(日本工営) 加瀬(大阪科学技術センターATAC) 川口(船井電機) 久保田(大和ハウス) 大西(神戸大学) 佐原(鈴与) 田中(グリコ栄養食品) 西濱(西濱防災ネット技術) 速水(大阪地下街) 福島(清水建設) 藤村(竹中工務店) 藤本(竹中工務店) 柳父(大阪ガス) 日下(住友電工) 中居(銀泉リスクソリューションズ) 荒二井(日本気象) 西牧(大林組) 寺西(ストアジャパン) 伊藤(TeleContinuity, Inc) 山本(和歌山県、オブザーバー) 鳥淵(和歌山県、オブザーバー) 丸谷(建設経済研究所) 廣本(神戸大学)

(6) 議題：「新型インフルエンザへの対応について ～世間の動向、各社の取り組み実態、WHO フェーズ6 宣言を受けて等」

2. 議事録 (以下、各社守秘事項が多いため概略のみ)

- ・マスクの着用状況や有効性、欠勤時の給与などについて各企業での取り組み状況を共有した。
- ・マスクについては感染防止の意味もあるが、風評被害やCSRの観点から着用している側面も強かった。
- ・取引先から、訪問時のマスク着用や車両の消毒などを求められることもあった。
- ・BCP策定状況や社内での感染防止策の実施状況について、取引先から問い合わせを多く受けた。
- ・マスク着用など関西圏での雰囲気と、海外や東京での雰囲気が大きく異なった印象を受けた。
- ・マスクの着用/取りやめの判断を行う際に、知事の発言など報道の影響を大きく受けた。
- ・海外帰国者の出社自粛などの欠勤について、有給休暇や特別休暇扱いとして対応した。
- ・今回の対応は貴重な経験であった。秋、冬季の第2波の準備や強毒性インフルエンザのためにも、支部活動として各社対応の記録を整理して残しておきたい。各社非公開の情報ではあるが可能な形を考えてまとめたい。今回の座長、書記の方にリードしていただく。

3. 次回の関西支部会合・勉強会

日時：7月15日(水) 18:00～20:30

場所：株式会社 大林組

担当：支部会合 (座長)角 (書記)小川

勉強会 (座長)加瀬 (書記)未定

以上